

エポキシ系金属補修パテ

アイアンリペア

鉄粉を配合したエポキシ樹脂系補修剤で
主剤と硬化剤を混合することで硬化します。

製品

- 1kgセット：主剤 900g + 硬化剤 100g
- 10kgセット：主剤 9kg + 硬化剤 1kg

特 長

- 高強度：各種金属への接着性に優れています。
- 耐熱性：100℃を超える耐熱性（Max120℃）を備えています。
- 耐腐食性：電気の不良導体で、異種金属間の補修・接着で電食がおこりません。
- パテ状：パテ状で液だれがなく作業性に優れています。
- 硬化時間：16時間（20℃～25℃の時）
他に4時間硬化、1時間硬化タイプもあります。

用 途

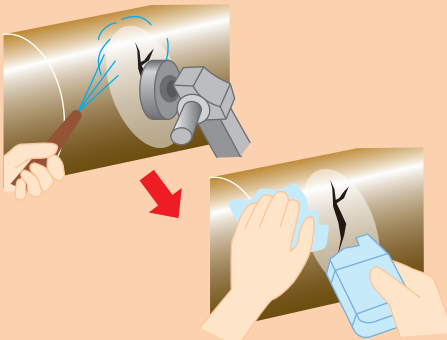
配管、バルブ、タンクなどの修理
鋳物の穴埋め、巣埋め、肉盛補修、接着
腐食した設備の再生補修や金属材・設備機器の肉盛、穴埋め
防水・防食・補修ライニング
溶接不良や鋼製型枠の補修

| | 主 剤 | 硬 化 剤 |
|-------------------------|--------------------|--------|
| 主 成 分 | エポキシ樹脂 | ポリアミン系 |
| 外 観 | 濃灰色 | 淡黄白色 |
| 混合比(重量比) | 9 | 1 |
| 塗布可能面積(m ²) | 0.087(1kg当たり 5mm厚) | |

施 工 方 法

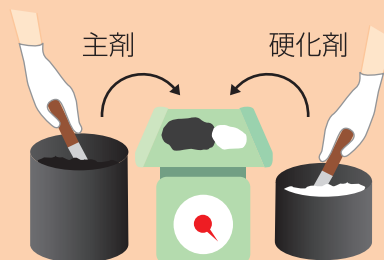
1 下地清掃とケレン処理

下地を清掃し、粗めの研磨工具などを使用してケレン処理をする。



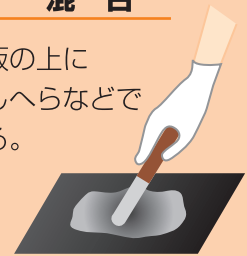
2 計 量

主剤・硬化剤を配合比（重量比）に従い計量する。

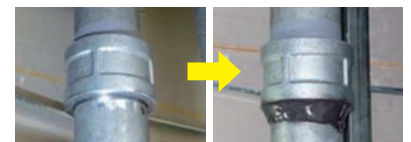


3 混 合

平らな板の上に
取り出しへらなどで
混合する。



* 施工後は24時間以上養生してください。



物 性

| 試験項目 | | 試験方法 | 条 件 |
|--------------------|---------------------|------------|-----------|
| 可使用時間 (分 /25℃) | 45 | | 300g スケール |
| 硬化時間 (時間 /25℃) | 16 | | 5 mm厚 |
| 比 重 (硬 化 物) | 2.3 | | |
| 引張強度 (Mpa) | 22 ~ 32 | JIS K 6911 | |
| 硬 さ (ショアーD) | 85 | | |
| 縦弾性係数 (Mpa) | 5,600 ~ 5,900 | JIS K 6911 | |
| 曲げ強さ (Mpa) | 38 ~ 53 | JIS K 6911 | |
| 圧縮強さ (Mpa) | 52 ~ 72 | JIS K 6911 | |
| 引張せん断接着強さ (Mpa) | 18 ~ 22 | JIS K 6850 | |
| 耐熱温度 (℃) | 120 | | Max. |
| 線膨張係数 (α) | 70×10^{-6} | JIS K 6911 | |
| 収 縮 率 (%) | 0.06 | JIS K 6911 | |

危険物情報

| 法 規 制 | 主 剤 | 硬 化 剤 |
|-------|-------------|-------------|
| 消防法 | 消防法の非危険物に該当 | 消防法の非危険物に該当 |
| 有機則 | 該当せず | 該当せず |
| 毒劇物 | 該当せず | 該当せず |



商品の 取り扱いに ついて

- ※作業場所は十分に換気をしてください。
- ※取扱い中は皮フに触れないように注意し、必要に応じた保護具、保護手袋などを着用ください。
- ※作業衣に付着した場合には、速やかにその汚れをよく落としてください。
- ※皮フに付着した場合には、速やかに拭き取り、石鹼と流水で十分に洗い、痛みや外観に変化がある場合には医師の診断を受けてください。
- ※吸入した場合には、空気の清浄な場所で安静にして、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ※飲み込んだ場合には、大量の水を飲ませ、吐き出しを誘発し、速やかに医師の診断を受けてください。
- ※目に入った場合には、流水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ※引火性がありますので使用や保管の際は火気には十分注意をしてください。
- ※火災時は、泡または粉末消火器、二酸化炭素消火器を用いてください。
- ※容器からこぼれた場合には、換気を行いながらウェスで拭き取るか (少量) 砂などを散布してスコップなどで回収 (大量) してください。
- ※保管の際は容器の蓋を密栓し、外気と遮断してください。また、子どもの手の届かない冷暗所にて静置してください。
- ※廃棄の際は、正規の廃棄物処理業者に依頼をして廃棄してください。

- * 使用上、不明な点は弊社までお問い合わせください。本資料の数値は測定値であり、保証値ではありません。
- * 本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。
- * 商品の改良・改善のため、仕様及び外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。
- * 商品写真は撮影状況、印刷の関係上実際の色・材質感とは異なる場合がございますのでご了承ください。

小泉製麻株式会社 国土環境事業部

◆ 本社営業部

〒657-0864 神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号
TEL:078-841-9347 FAX:078-841-9349

◆ 福岡事業所

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目11番27号 201号室

◆ 北関東事業所

〒325-0072 栃木県那須塩原市豊住町80番地18 102号

◆ 東京支店

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番15号
TEL:03-5227-5325 FAX:03-5227-5328

◆ 中部事業所

〒453-0018 名古屋市中村区佐古前町13番59号 2階 ルームA

◆ 札幌事業所

〒060-0061 札幌市中央区南1条西13丁目4番55号 2階H室



小泉製麻WEBSITE